

# くも膜下出血後にリハビリテーションを受けている患者様へ

## 【治療データを用いた研究への協力依頼】

### 【研究題名】

急性期くも膜下出血を対象とした早期離床における安全性の検証：多施設共同、前向き観察研究

### 【研究の目的】

この研究ではくも膜下出血患者さんに対して、早期にリハビリテーションを行うことが、安全であるかについて調べることを目的としています。

### 【研究の方法】

診療中のデータ（カルテ情報）を利用します。

年齢、検査結果、リハビリテーション内容などの情報を収集します。

（対象者：くも膜下出血後にリハビリテーションを受けた患者様）

（対象調査期間：倫理委員会承認後 ～ 2028年12月31日中に入院した患者様）

### 【研究に伴う患者様の負担・不利益】

本研究に参加するにあたり、通常の診療以外の診療、検査等を追加で行うことはありません。また金銭的な負担は一切生じません。

### 【個人情報の取り扱い】

患者様およびそのデータは、個人が特定されないように匿名化を行います。またこの研究のために収集したデータは、研究以外の目的で使用されることはありません。同様に、医学雑誌、学会発表等に発表する場合も個人が特定できないように配慮致します。

### 【他施設への情報提供】

多施設共同研究であり、共同研究先の研究責任者へのみ調査内容を提供します。また提供する情報も個人が特定されないように匿名化を行います。

### 【研究組織】

代表機関：成田赤十字病院、日本離床学会

分担機関：徳島赤十字病院、伊那中央病院、筑波記念病院、千葉脳神経外科病院  
君津中央病院

### 【利益相反】

この調査研究は、特定の企業・団体等からの支援を受けて行われるものではなく、利益相反状態にはありません。

### 【当院における照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先】

所属：成田赤十字病院

氏名：山田 航平

連絡先：0476-22-2311（代）

### 【本研究の代表機関・研究代表者】

成田赤十字病院 山田 航平

日本離床学会 飯田 祥